

文化芸術振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

文化芸術振興課 課長 村山 一成

①重点施策項目名	多彩な文化事業の展開を図ります
②目標値	(平成28年度) アウトリーチ実施回数 31回 (平成32年度) アウトリーチ実施回数 35回
③今年度の取組方針	・質の高い文化芸術を鑑賞したり、体験したりできる機会を提供するため、アーティストを幼稚園や保育園、小中学校、まちづくり推進センターなどの施設に派遣します。
④上半期の取組内容	6月17日から9月15日までの間に、市内の保育園、幼稚園、小中学校など18か所でピアノやバイオリン、マリンバなどの訪問演奏を実施しました。 小中学校5校では、童話や小説の朗読とピアノ演奏を組み合わせた作品を鑑賞してもらいました。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

今後とも、継続して訪問演奏の実施を心がけること。

下半期

文化芸術振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

文化芸術振興課 課長 村山 一成

①重点施策項目名	市民文化活動を振興し、文化芸術を担う団体・人材の育成を図ります
②目標値	(H28) 文化事業入場・参加者数 28,000人 (H32) 文化事業入場・参加者数 30,000人
③今年度の取組方針	・コンサートや演劇、落語、映画など優れた文化芸術の催しを招致し、市民に鑑賞の機会を提供します。
④上半期の取組内容	ザ・クロマニヨンズコンサートや山口智充のトークライブ、日本優秀映画上映など14事業を行い、約14,000人の参加がありました。 今後の催し物については、市文化事業協会と協力し5事業の開催を決定しました。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

事業の実施に当たり、採算性も視野に、市民ニーズに沿った魅力ある取組とすること。

下半期

文化芸術振興課長の仕事宣言！ 進行管理表

文化芸術振興課 課長 村山 一成

①重点施策項目名	市民文化活動を振興し、文化芸術を担う団体・人材の育成を図ります
②目標値	(H28) 市民文化祭入場・参加者数 19,000人 (H32) 市民文化祭入場・参加者数 22,000人
③今年度の取組方針	・次世代の文化芸術を担う団体や人材を育成し活動の成果を発表する場を提供するため、文化団体や実行委員会と連携し市民文化祭を実施します。
④上半期の取組内容	6月から9月にかけて実行委員会を開催し、市民文化祭の日程や実施内容を決定しました。 8月までに文化祭の出演者や出品作品などを募集しました。また、若い世代の参加を促すため、高校生の作品コーナーや中高生の吹奏楽演奏会を企画し、市内の学校へも参加を呼びかけました。
⑤下半期の取組内容	
⑥数値目標の結果	
⑦成果と課題 (次年度に向けて)	

◇所管部長の指示

上半期

市民に親しまれ、創作活動の意欲向上に繋がるような文化祭となるよう検討を重ねること。

下半期